

放課後等デイサービス 事業所における自己評価結果（公表）

公表：2023年3月27日

事業所名：チャイルドケアハース

アンケート期間：2023年2月10日～2023年3月3日

	チェック項目	はい	いいえ	該当しない	工夫している点や改善すべき点	改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	0	0		バギーが増えています。施設裏の倉庫を上手く活用しながらフロアのスペースを有効に使用できるようにしていきます。 使わなくなったバギーなどを寄付して下さる方もみえる為、活用していきたいです。
2	職員の配置数は適切であるか	4	0	0		4月より新卒者を迎えるため、少しでも早く送迎の独り立ちが出来るように計画的に指導していきます。土日の勤務についても同様、機能訓練指導員を含め引き続き採用活動を進めていきます。
3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	1	0		玄関の入り口が少し狭めなので、子ども達が安全に通れるよう(手を挟んだりしないよう)に十分配慮しています。
4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4	0	0		1on1や定例MTGは引き続き行い、課題・改善策を検討していきます。
5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	0	0		頂いたご意見はスタッフ全員でしっかり共有し、業務の改善に努めます。
6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	0	0		公開しています。
7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	1	0		今後、評価結果を職員間で周知し、業務改善につなげていきます。
8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	0	0		内部・外部研修の内容については、スタッフで話し合いサービスの質の向上を目的に引き続き実施していきます。
9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	1	0		今後も多職種で意見を出し合いながら、支援計画の作成を行います。
10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	1	0		子ども達の成長を踏まえ、モニタリング月だけではなく日々体調の変化には注意をし記録をしていきます。また定期的に更新を行うことで、最新の状況を把握しています。
11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	0	0		職員間で色々な意見を出し合って立案しています。特にイベントについてはミーティングでも話し合い、多くの職員の協力で実現できています。
12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	0	0		子どもたちが飽きないようにSNSや本からもヒントをもらいながら、職員間で意見を出し合って決めていきます。
13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	0	0		子ども達に合わせた目標を立て、達成できるよう職員間で共有し支援しています。今後は、全利用児の課題をきめ細やかに設定できるよう努めていきたいです。

14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	0	0		多職種の意見をもとに作成しています。
15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	0	0		朝の申し送りにてその日の1日の流れを確認、子どもの状況を確認し、医療ケア児については看護師同士で役割分担を決め、ケアにあたっています。
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	0	0		職員によって退社時間が違ったり送迎の戻り時間も異なるため、行えていません。ただし、特記事項などがある時はチームスなどを用いて情報の共有は必ず行なっています。
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	0	0		記録を取ると同時に、共有したい点・改善が必要な支援についてはチームスですぐに共有・周知し、より良いサービスに繋げていけるようにしています。
18	定期的なモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4	0	0		月1回の事業所ミーティングにて職員間でモニタリングを行い、必要に応じて計画の見直しを行っています。
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	4	0	0		出来る限りで支援を行っています。
20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	0	0		児童発達支援管理責任者とその子に合わせた職種の者が参加するように努めています。
21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	4	0	0		送迎時に情報共有を細かく行っています。
22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4	0	0		主治医の指示書をもとにケアを行い、主治医の連絡先・緊急時対応は常に把握してケアにあたっています。
23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	0	0		相談員さんを通しての情報共有が主ですが、今後必要時に応じて直接情報共有していきたくです。
24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	0	0		希望があれば情報提供を行っていますが、こちらからはしていないので今後はこちらからも情報提供していきます。
25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	0	0		相談員さんとの関わりはあるものの専門機関との連携はできていないので、今後助言や研修を受ける機会があれば積極的に関わっていきます。
26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	3	1	0		企業内保育園の園児との交流をしています。
27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	3	1	0		参加できる時は積極的に参加するようにしています。
28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	0	0		送迎時等に何か気になったことは伝えるように心がけ、保護者様からも状況聞くことで常に共通の理解を持つようコミュニケーションを大事にしています。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	1	0		現在行っていないので、今後保護者様に対して支援を行っていきたくです。
30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	0	0		契約時に説明をしています。
31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	0	0		相談内容によっては専門職から助言をいただき支援を行い、保護者様に適切な助言を伝えられるように努めています。
32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	2	0		現在は行っていないが、今後そのような機会を作っていきたくです。
33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	0	0		苦情があった際は、保護者様にきちんと謝罪し、出来事に真摯に向き合い事業所で迅速に改善案を話し合うようにしています。
34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	0	0		インスタグラムやその他SNSを使って、活動の様子や空きの情報を定期的に発信しています。

35	個人情報に十分注意しているか	4	0	0	鍵のかかる書庫にしまい管理しています。
36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	0	0	出来る限り細かいことにも耳を傾け、丁寧にお話しを伺うようにしています。
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	1	0	地域住民の招待は行えていないが、地域の方への協力をいただいてもかみ狩りの活動をさせていただきました。色々な地域のお店に出かけ、顔を知っていただいています。
38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	0	0	職員間では共有・周知できているが、今後は保護者にもしっかり周知していきます。
39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	0	0	定期的に職員間での話し合い、避難訓練はもちろん、外部(消防署の方)を呼んで、訓練を行っています。
40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	0	0	虐待防止について、年に1回研修を行い、子ども達に適した接し方で対応するよう心掛けています。
41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	0	0	身体拘束については、年に1回研修を行い、やむを得ず身体拘束を行わないといけない児童についてはミーティングの場で共有し、記録にも残しています。また、全利用者の計画書に身体拘束について記載しています。
42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	0	0	職員間で共有し対応しています。
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	0	0	危険だと感じたことはその場で共有したり、チームスに載せたり、次の日の申し送りにて周知するようにしています。

この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。